

「神殿を三日で建てる人」

ヨハネ 2章13-22節

1

ヘロデの神殿



2

ユダヤ人の過越の祭りが近づき、イエスはエルサレムに上られた。そして、宮の中に、牛や羊や鳩を売る者たちと両替人たちがすわっているのをご覧になり、細なわでむちを作って、羊も牛もみな、宮から追い出し、両替人の金を散らし、その台を倒し、また、鳩を売る者に言われた。「それをここから持って行け。わたしの父の家を商売の家としてはならない。」弟子たちは、「あなたの家を思う熱心がわたしを食い尽くす」と書いてあるのを思い起こした。そこで、ユダヤ人たちが答えて言った。「あなたがこのようなことをするからには、どんなしるしを私たちに見せてくれるのですか。」ヨハネ2:13-18

3

イエスは彼らに答えて言われた。「この神殿をこわしてみなさい。わたしは、三日でそれを建てよう。」そこで、ユダヤ人たちは言った。「この神殿は建てるのに四十六年かかりました。あなたはそれを、三日で建てるのですか。」しかし、イエスはご自分のからだの神殿のことを言われたのである。それで、イエスが死人の中からよみがえられたとき、弟子たちは、イエスがこのように言われたことを思い起こして、聖書とイエスが言われたことばとを信じた。ヨハネ2:19-22

4

神殿の目的

- 彼らにわたしのための聖所を造らせよ。そうすれば、わたしは彼らのただ中に住む。
出25:8
- わたしはイスラエルの子らのただ中に住み、彼らの神となる。彼らは、わたしが彼らの神、【主】であり、彼らのただ中に住むために、彼らをエジプトの地から導き出したことを知るようになる。わたしは彼らの神、【主】である。
出29:45-46

5

神より自分の満足

見なさい。私は、私の神、【主】が私に命じられたとおり、おきてと定めとをあなたがたに教えた。あなたがたが、入って行って、所有しようとしているその地の真ん中で、そのように行うためである。これを守り行いなさい。そうすれば、それは国々の民に、あなたがたの知恵と悟りを示すことになり、これらすべてのおきてを聞く彼らは、「この偉大な国民は、確かに知恵のある、悟りのある民だ」と言うであろう。まことに、私たちの神、【主】は、私たちが呼ばわるとき、いつも、近くにおられる。このような神を持つ偉大な国民が、どこにあるだろうか。
申命4:5-10

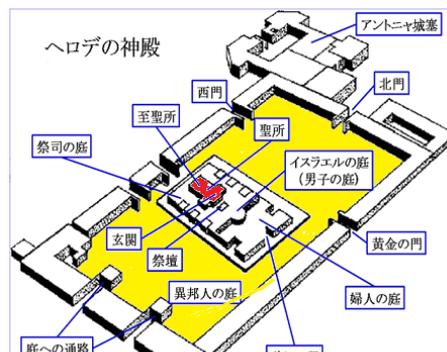
6

異邦人の庭で

また、【主】に連なって主に仕え、【主】の名を愛して、**そのしもべとなった外国人がみな**、安息日を守ってこれを汚さず、わたしの契約を堅く保つなら、わたしは彼らを、わたしの聖なる山に連れて行き、わたしの祈りの家で彼らを楽しませる。彼らの全焼のいけにえやその他のいけにえはわたしの祭壇の上で受け入れられる。わたしの家は、**すべての民の祈りの家**と呼ばれるからだ
イザヤ56:6-7

7

異邦人の庭



8

異邦人の庭で

- もしあなたがたの国に、あなたといっしょに在留異国人がいるなら、彼をしいたげてはならない。**あなたがたといっしょの在留異国人は、あなたがたにとって、あなたがたの国で生まれたひとりのようにしなければならない。あなたは彼をあなた自身のように愛しなさい。**あなたがたもかつてエジプトの地では在留異国人だったからである。わたしはあなたがたの神、【主】である。レビ19:33-34
- 神中心の礼拝から、自分中心の礼拝へ

9

本物の神殿

- この方はもともと世におられ、世はこの方によって造られたのに、世はこの方を知らなかった。この方はご自分のくじにいられたのに、ご自分の民は受け入れなかった。ヨハネ1:10-11、、、**ことばは人となって、私たちの間に住まわれた(「幕屋された」)**。私たちはこの方の栄光を見た。父のみもともとから来られたひとり子としての栄光である。この方は恵みとまことに満ちておられた。ヨハネ1:14

10

本物の神殿

- すると、見よ。**神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。**そして、地が揺れ動き、岩が裂けた。マタイ27:51
- こういうわけですから、兄弟たち。**私たちは、イエスの血によって、大胆にまことの聖所に入ることができるのです。**イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、**私たちのためにこの新しい生ける道を設けてくださったのです。**ヘブル10:19-20
- ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなくなった助けを受けるために、**大胆に恵みの御座に近づこう**ではありませんか。ヘブル4:16

11

本物の神殿(教会)

- あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないの**ですか。1コリント3:16
- あなたがたは知らないのですか。**あなたがたのからだは、あなたがたのうちに居られる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。**あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから、**自分のからだをもって神の栄光を現しなさい。**1コリント6:19-20

12

本物の神殿(教会)

- あなたのしもべを、傲慢の罪から守ってください。それらが私を支配しませんように。そうすれば、私は全き者となり、大きな罪を、免れて、きよくなるでしょう。私の口のことばと、私の心の思いとが御前に、受け入れられますように。わが岩、わが贖い主、【主】よ。
詩19:13-14
- キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住ませ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。あなたがたのすることは、ことばによると行いによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。
コサ3:15-17

13

本物(まこと)の神殿(教会)

神殿(幕屋)は見えない神の思いを示しました。神の私たちと一緒に住みたいという思いとそれを妨げる私たちの罪の問題を教えました。イエス様は、十字架と復活によってその関係を回復してくださいました。「三日で建てる」とは主の十字架と復活のことです。また、イエス様の体である教会は、神に赦された人々がお互いに赦し合い、助け合って神の栄光を現すまことの神殿です。日々きよめられながら、主といっしょに生きましょう！

14